

まちの話題

『カブト虫像もすっきり』

7月24日、カブト虫相撲大会を前に、あすばる大崎前に設置されているカブト虫像の清掃、その名も『水(みっ)じゃび』が行われました。

これを毎年行っているのは、おおさきルネサンス(代表 小屋健二さん)で、この日は子供を含めて15名の方が、カブト虫本体の研磨・水洗い、草払いなどをしました。

1年分の汚れを洗い流してもらったカブト虫像もすっきりしたのではないのでしょうか…



『カブト虫相撲大会』

ミニ独立国ハナダ・ラーケ共和国(あいのさと恵誠園)が毎年開催している『カブト虫相撲大会』が、7月25日に大崎町総合体育館で行われ、約1,000人の親子連れが参加し、持ち寄った自慢のカブト虫で勝負しました。

競技種目は、相撲・競歩・力くらべ・綱わりがあり、相撲の部では、土俵まわりにたくさんの人だかりができ、子ども達だけでなく、大人も一緒になって声援を送り、会場内は大変な熱気に包まれていました。

『灯ろうコンテストを実施』

7月25日、都萬神社で西迫・宮之馬場集落合同の六月灯が開催(毎年7月最終日曜日)されました。

当日は、小学生が作った灯ろうの奉納が行われ、西迫子ども会では、初の試みで灯ろうのコンテストを行いました。1~2・3~4・5~6年生の各部で1人ずつ優秀賞を選び、それぞれに文房具セットが贈られました。

審査員は、2人の宮司にお願ひし、みんな力作ぞろいで、審査に大変苦慮されていたようでした。



▲中倉裕人くん



小宮路啓介くん▶

『大崎中学校出身 中倉裕人選手甲子園へ出場!』

大崎中学校野球部出身で、現在、PL学園(大阪府)の野球部に所属している中倉裕人くん(上仮宿)が、8月7日から開催されている甲子園に出場しています。中倉くんは、大阪府の予選では、4番バッターでファーストを守っていました。

中倉くんは、肩の故障等で1,2年生のころはずい分、苦労しましたが、3年生の最後の夏で大きな花を咲かせた格好になりました。

また、菱田中学校出身の小宮路啓介くん(中沖中)もPL学園のスコアラーとして出場しており、大崎町出身選手の活躍が期待されています。